

乳がん検査を 受けてみませんか？

乳がんになる人は年々増加しており、今や**9人に1人**はなるといわれています
乳がんは**早期発見で90%**が治療効果の期待できる病気です
大切な日常を守るために、乳がん検診を受けてみませんか

健診センターでは2025年11月にマンモグラフィの装置が新しくなりました。
従来の装置と比べて**少ない被ばく線量**で撮影が可能なうえ、
圧迫時の**痛みが軽く感じる機能**がつき、身体的な負担が軽くなっています。

当施設の乳がん検診では検査から診察まで
全て**女性スタッフが担当**します。

ご予約・ご不明な点をお尋ねの際は
以下にご連絡ください

お問い合わせ先
戸畠共立病院 健診センター
TEL:093-871-6025

料金プラン

市がん検診

対象者：40歳以上の女性

検査内容：視触診、マンモグラフィ

料金：1,000円（税込）※70歳以上は無料

2年に1回検査を受けることが国から推奨されています



女性検診「レディック」

視触診、マンモグラフィ：6,600円（税込）

視触診、乳腺エコー：5,500円（税込）

視触診、マンモグラフィ、乳腺エコー：11,000円（税込）

視触診のみでの乳がん検診はお受けいただけません

忙しい日常で健診の時間を作るのは大変なことだと思います。

しかし、自分の体を守るのは今の自分だけなのです。

「もしも」を「安心」に変えるため、

ぜひとも定期的に健診を受けてください

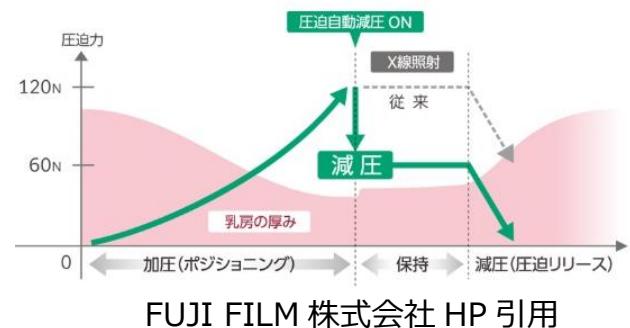


当施設のマンモグラフィ撮影は
撮影認定診療放射線技師がおこなっています

装置が新しくなったことで変わったポイントを 4 つご紹介します

①なごむねボタン搭載

乳房圧迫完了後に**圧迫圧を減圧する機能**です
従来よりも最大圧となっている時間を低減します
実際に以前より**痛みが少なくて楽だった**という
声も沢山いただいています

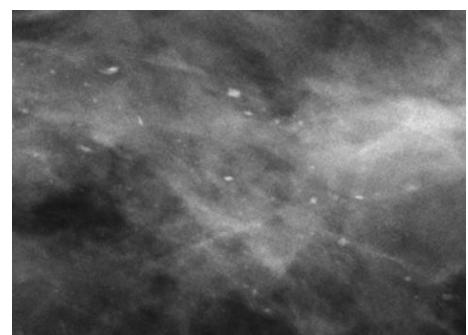


②被ばく線量の低減

マンモグラフィの平均乳腺線量*の基準は 2.4mGy となっています
当施設では従来の装置でも 1.98mGy と基準以下の線量で撮影していましたが
今回導入した装置では 1.12mGy と**基準の半分程度の線量**で撮影が可能です
* 平均乳腺線量：マンモグラフィ検査で乳房が受ける X 線の平均線量

③従来装置と比較して画質が向上

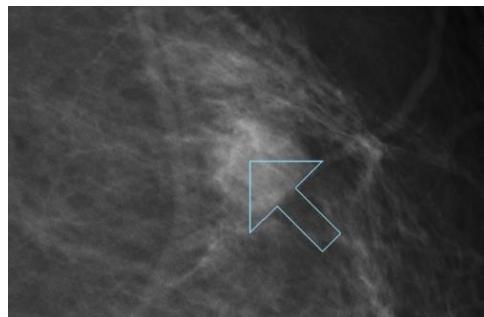
乳がん検診ではがんの初期段階となる**微小石灰化を見つける事が**重要であり、
そのためには高画質であるかが大事になります
今回導入した装置では従来装置よりもより高画質に
微小石灰化を表現できるようになり、
より**診断しやすい画像**を提供できます



微小石灰化の形状までハッキリみえます

④AI による所見の自動判定

装置導入と同時に AI 判定機能も導入されました
自動検出された病変部の候補の位置を画像上に
マーカーで表示して医師に示すことによって
見落としを減少させる機能が導入されました
この AI 機能を利用すれば 1 人の医師が読影しても
2 人で読影した場合と同等となるという結果がでています



所見のある部位に自動でマーカー表示